

人口動態（昭和41年12月1日現在）

総人口	18,640人	男女	8,279人	8,361人
世帯数	3,465戸			
10月中の移動				
出生	26人	男女	18人	8人
死亡	6人	男女	4人	2人
転入	59人	男女	27人	32人
転出	65人	男女	32人	33人

発行 瀬田幸田町
編集 幸田町企画室
印刷 あいち印刷

広報こうた

No.135 昭和41年12月15日

お知らせ
今年も年の瀬が近づきました。夜明けは、二十八日に運用開始を予定しております。ご用のある方は早めにご来館ください。なお、明年は五日から一般事務を行ないます。

町政の一年をふりかえって

「夜あらしに餅つく音や西隣」
新しい年の足音が、すぐそこにせまり、どこか家庭でも、職場でも歳末のあたたかさに追われる時期になりました。
ここに、この一年をふりかえって町の行政を中心とした「十大ニュース」を広報編集委員が選んでみました。
平和にすぎゆく年を謝すと、ともに新しい年も、また平和で多からんことを祈ります。
一九六六年よ さよーならん

有線放送電話開通

（二月）
総工費八、五〇〇万円で作年八月から工事が進められていた電線が二月に完工し交通不便な農家の夢が実現しました。
現在農協の役員五人により運営されておられ、学校、区長等の伝達、農産物の出荷案内および市場価格の動きに大きな成果をあげており、また各家庭の間の通話等生活の中になくなってはならないものとなっております。加入戸数二、三、四七戸。

農業構造改善

事業完了（三月）
経営の合理化と所得の増進を目的として昭和三十八年から実施してまいりましたこの事業は、かつてない規模と精度でありました。事業主体および関係農家の意欲により仕事完了いたしました。今後の成果が期待されています。総工費は関連事業を含めて一九、五六一万円。



（活躍するトラクター）



三ヶ根駅（仮称）建設

（四月）
永年の宿願であったこの駅の建設工事は四月に着工され現在駅前五層の造成工事と長さ二六〇メートル幅約五メートルの上下グラブ、ホームの第一期工事も終了現在第二期工事の駅舎建設が進められております。
完成のあかつきは三河湾固定公園の玄関口として、また地元発展の礎として期待されています。

さようなら一九六六年

ウンカ大発生

（九月）
六月中旬から異常発生した、トイロウンカは八月に突如的異常多発が見られ農家の懸命な対策にもかかわらず面積一七〇ヘクタール、八〇〇ヘクタール、金額にして約三、三〇〇万円の被害を蒙りました。



（新駅建設工事）

地籍調査開始

（八月）
国土地調査法に基づいて、新しい町づくりの礎である地籍調査を本年度から実施することになり初年度の坂崎地区を現在区民の協力により順調に進めております。対象は全町の農地、宅地とその直積は二〇平方キロメートルです。

移転就職者用宿舎完成

（九月）
炭鉱難業者の福祉のための雇用促進事業団が昭和三十九年度完成した第一期工事に引き続き二月より第二期工事が進められておりましたが九月に立派に完成しました。鉄骨コンクリート四層建二棟の八〇戸で第一期分と合せ二四〇戸。



（地籍調査現地測量）

坂崎保育園開園

（九月）
きました。定員六〇名敷地一三七六平方メートル建物二六平方メートル



（ウンカの被害をうけた稲）



（完成した坂崎保育園）



（ライオンズクラブ宴会式）



（県営六栗住宅建設工事）



（完成した移転就職者用宿舎）

幸田ライオンズクラブ

国際認証状伝達（十一月）
本年五月開成されてより活動をかかされておりましたが一月二〇日国際認証状が伝達され、その記念事業として奉仕された事業も二〇〇万円の多額となりました。

